

感染防止対策セルフチェックシート

確認 ■ ステッカー、QRコードの掲出

- 1 感染防止宣言ステッカーが貼付、掲示されている
- 2 大阪コロナ追跡システムのQRコードが掲示されている。

確認 ■ 施設における感染防止対策

- 3 他のグループとはできるだけ1 m以上の間隔を空けている。店舗内のスペースや構造上、物理的に間隔を空けた席の配置が難しい場合は、パーティションを設置している。スペースに余裕がある場合は斜めでの着席などを工夫している。
カウンター席は密着しないように適度なスペースを空けるか、カウンターテーブルに隣席とのパーティション（アクリル板等）を設けるなどし、横並びで座る人に飛沫が飛ばないように配慮している。
- 4 適切な換気設備を設置し、徹底した換気（窓・ドア等の30分ごとの開放など）を行っている。
4-1 換気設備が不十分な店舗や個室を使用する場合は、十分な換気を行っている。
- 5 店舗入口や手洗場所に、手指消毒用の消毒液が設置されており、従業員が来店者に手指消毒を行うよう呼び掛けている。
- 19-1 店舗入口及び店内に、食事中以外はマスクの着用をお願いする旨を、掲示する。
- 6 トイレのハンドドライヤーは使用中止し、ペーパータオルを置いている。
- 7 レ客と客の間にアクリル板等の仕切りを設置している。
- 8 会計の際、キャッシュレス決済の導入やコイントレイを使用するなど、接触防止を図っている。
- 9 店内飲食等で順番待ちをする場合は、各人ができるだけ1 m以上の間隔を空けるよう誘導している。（床の目印表示など）
- 10 複数の人が触れるような場所や物品を極力減らし、お客様が入れ替わるタイミングや繁忙時間帯前後に、清掃・消毒している。
- 11 従業員のロッカールームや控室は換気し、室内は定期的に清掃する。また、休息中もマスクを着用するなど工夫している。

確認 ■ 従業員の衛生対策

- 12 ユニフォームや衣類を毎日洗濯するなど、衛生管理を徹底している。
- 13 清掃・消毒・ゴミ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。
- 14 店舗では大声を避け、マスク・フェイスガードの適切な着用を行っている。
- 15 出勤前に検温や体調の確認をさせ、毎日報告させている。
- 16 体調不良の従業員には休養を促し、勤務中に体調不良になった者は、直ちに帰宅させている。
- 17 感染した従業員、濃厚接触者と判断された従業員の就業を禁止している。

確認 ■ 施設利用者への対応

- 18 混雑時等において、整理券の発行や入場制限等を行っている。
- 19 食事中以外のマスクの着用、手洗いや手指消毒の徹底、客同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲み、大声での会話をしないよう注意喚起している。
- 20 客を席に案内する時は、他のグループとの相席は避けるようにしている。
- 21 料理は大皿を避け個々に提供する、鍋料理や盛り合わせ料理などを提供する場合は、従業員等が取り分ける等の工夫を行っている。
21-1 スプーン、箸などの食器の共有、使い回しは避けるよう、注意喚起している。